

『VIEW next』高校版・2023年度「発問・課題設定をキーに見る 主体的・対話的で深い学び 授業実践」授業デザインシート

【教科・科目】	英語コミュニケーションⅡ
【分野・単元】	Lesson5 Language Change Over Time
【テーマ・作品】	言語の経年変化
【設定時数】	12時間
【単元の目標】	言語変化の例とそれについてのグループ発表のやり方を学び、自ら興味を持った言葉の変化について調べ、グループディスカッションを行う。

時数	学習内容	自校の生徒の特性を踏まえた各時間における教育目標 (身につけさせたい資質・能力)	左記の資質・能力の「学力の3要素」への分類	授業の大まかな流れ	授業における3つの視点の学びに対する指導内容・教師の配慮			育成を目指す資質・能力の評価方法
					主体的な学び	対話的な学び (教師による場づくりへの配慮)	深い学び (教師による思考の活性化・深化への)	
1	Lesson5 Shortened Version	言語の経年変化について、4人のグループ内発表の形で書かれた本文の概要をShortened Versionにより理解する。また、Shortened Versionの英文を様々な活動によりインテイクすることにより、自らが言葉の変化について調べ、グループディスカッションで発表する際に必要な表現を身につける。	「知識」「技能」「主体性」「協働性」「表現力」	新出単語前渡し レッスンイントロダクション Shortened Version Key Phrase Check Shortened Version 音読練習	イントロダクションビデオの活用により、興味を喚起する。	Key Phrase Checkの答えあわせからペアワークで行い、疑問に思った点は相手の考えを聞き、ペアで相談する。	レッスンの最終タスク(グループディスカッション)を知らせることにより、題材を自分のことに引き寄せて考えさせる。	
2				Shortened Version Key Phrase Practice ペアワーク Shortened Version 様々な音読活動 ペアワーク	ペアワークで、ゲーム感覚を加えたものも含む様々な音読活動により、生徒を飽きさせない。	ペアワークにより、相手の話す英語を聞く必要性を設定する。		スラスラと考えなくても口から英語がでてくるようになるまで、音読活動を繰り返す。生徒観察による評価。
3				Shortened Version Key Phrase Practice ペアワーク Shortened Version 様々な音読活動 ペアワーク Retelling ペアワーク	キーワードをもとに自分の英語でいかにリテリングするか考えさせる。	相手のリテリングを聞き評価するなかで、評価にコメントを入れる。		Shortened Versionの英文をキーワードをもとにリテリングすることができる。生徒のペアによる相互評価。
5	Lesson5 Part1-2 内容理解 Scanning Sentence Hunt	Scanning 日本語に対応する英語を時間を定めて行う。早く英文を読む力の育成。また、低学力の生徒に対しては、最後まで英文を読み切る力の育成。 Sentence Hunt により英問の答えが書かれているSentenceを本文にアンダーラインすることにより、必要な情報が書かれている箇所を時間内で探す能力を養う。	「知識」「技能」「主体性」	Lesson5 Part1, 2 パート2つを1つにした教科書本文を扱い、それぞれのタスクを決められた時間内で行い、内容理解を図る。 Scanning Sentence Hunt	決められた時間内で行い、早く英文を読むようにする。			
6	Singht Translation Homework Sheet			Homework Sheet により、復習を家庭学習として行い、知識の確認をする。				
7	Lesson5 Part3-4 内容理解 Scanning Sentence Hunt	Scanning 日本語に対応する英語を時間を定めて行う。早く英文を読む力の育成。また、低学力の生徒に対しては、最後まで英文を読み切る力の育成。 Sentence Hunt により英問の答えが書かれているSentenceを本文にアンダーラインすることにより、必要な情報が書かれている箇所を時間内で探す能力を養う。	「知識」「技能」「主体性」	Lesson5 Part3, 4 パート2つを2つにした教科書本文を扱い、それぞれのタスクを決められた時間内で行い、内容理解を図る。 Scanning Sentence Hunt	決められた時間内で行い、早く英文を読むようにする。			
8	Singht Translation Homework Sheet			Homework Sheet により、復習を家庭学習として行い、知識の確認をする。				
9	Lesson5 Whole Story Listening, Dictation	Listening により必要な情報を聞き取る。聞き取った英語を書くことができる。	「知識」「技能」	本文全体の英文を聞き、Listening, Dictationを行う。			本文全体を聞くことにより、自分が表現する際の参考となる表現などを再確認する。	
10	Lesson5 Preparation for 1minute presentation	自分が興味を持った言葉について、その変遷をわかりやすく説明できる。	「主体性」「表現力」「知識」「技能」	教科書の本文で扱った言語の変化について、グループ内発表で各自1つの言葉について話す準備として、タブレット端末を用い、言葉を1つきめ、調べ、英語で説明をする準備を各自で行う。ペアワークにより練習。	様々な言語の経年変化のパターンがある中で、自分の興味から考え、その言葉の変遷について調べさせる。	ペアで練習することにより、相手に質問することができる。また、相手の発表をモデルとし自分の英語表現を改善することができる。	自分の選んだ言葉がどのような背景により経年変化したのか、個々に多面から考えさせる。	Google Classroom へのワークシート提出。Writing の内容を評価。
11	Lesson6 Presentation in Groups	教科書の本文の流れを参考にし、グループ内発表を行う。司会者1、発表者3とし、司会者の進行に従い、自分が興味を持った言葉の変遷について説明し、発表することができる。	「主体性」「協働性」「表現力」	1グループ4人で行う。最初の司会者を決める。教科書本文の流れに従い、発表順を示したワークシートに従い、グループ内発表を行う。司会1発表3で役割を変え、4回行う。		わかりやすく英語で伝えることを意識させる。		
12	Lesson6 Group Discussion	前回同様グループ内発表により、自分が興味を持った言葉の変遷について説明した後、「誰の発表した言葉が面白い(興味深い)と思うか」について、ディスカッションを行う。ワークシートに従い、話す順番を決め、教科書の本文を参考にし自然な流れで相手の発言を受けてから、自分の考えを理由をつけて話すように指示することにより、発表とともによりやりとりができるようにする。	「主体性」「協働性」「表現力」「知識」「技能」	前回と同じ4人グループで行う。前回と同じ内容のワークシートの後ろに、司会者「誰の話した言葉が面白いと思うか」という問いを加え、その理由とともに述べる順番を記す。ワークシートに従い会話する練習をする。	自分の意見をまとめ、理由と共にわかりやすく伝えようとする。	なぜその言葉がもっとも興味深いか、理由を考え、グループの意見を聞くことにより他者の考えを理解し、自分の考えを広げる。	他者の意見を聞くことにより、自分の考えを深化させる。	生徒の自己評価。相互評価。